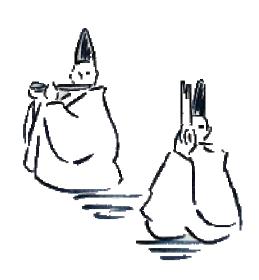
雅楽の鑑賞の夕べ

つき よみ

目読の祭



月読尊(つきよみのみこと)は月の動きをつかさどる神。月の満ち欠けとともに農耕が行われたことから、農の神様でもあります。鹿嶋神社には、古代から信仰された月読尊の碑がいくつも建っています。幻想的なキャンドルの明かりの中、月読尊に感謝を申し上げ、名月をめでながら、雅楽楽しみましょう。

日 時:5月21日(土)

18:00~20:00

場所:鹿嶋神社

スケジュール

18:00/月読の祭と宮司のお話し (月読尊についてなど)

18:30~20:00/雅楽と歌の奉納 ※この間、参道にキャンドルが点灯します。

申込期間:5月18日までにお申し込みください。

鑑賞料:1人500円(5/21当日に集金いたします。)

※未就学のお子様の参列はご遠慮ください。

※月読の祭の鑑賞を希望される方は、事前申し込みが必要です。

申し込み方法は、鹿嶋神社にお電話で 0248-23-3079 住所、氏名、人数、電話番号をお知らせください。



雅楽と舞の奉納は

雅楽(管絃)の奉納は、「福島県雅楽会」の有志が演奏と舞を奉納します。 演奏は、笙(しょう)、篳篥(ひちりき)、龍笛(りゅうてき)の三種の管楽 器と太鼓、鞨鼓(かっこ)、鉦鼓(しょうこ)の三種の打楽器です。

歌の奉納は、東 汐璃(あずま しほり) さんです。

福島県白河市大鹿島 8 http://www.kashimajinja.jp/